

# 市議会 だより

## 目次 CONTENTS

No.68  
平成22年5月

- 常任委員会・一部事務組合議会議員構成決まる … 2P
- 平成22年3月定例会 議案審議結果 …… 3～4P
- 議案の概要 ……………… 4～5P
- 一般質問 ……………… 6～11P
- 市民参加なくして議会改革なし!・編集後記 …… 12P



## 黒土小学校 入学式

(豊前市全体の新1年生は207人です)

議会へのご意見をお寄せ下さい

豊前市大字吉木955 TEL.82-1111 内線1311  
<http://www.city.buzen.fukuoka.jp>

# 新しい常任委員会・一部事務組合議会議員構成決まる

## 常任委員会構成

		◎ 委員長 ○ 副委員長
<b>総務委員会</b>	<b>文教厚生委員会</b>	<b>産業建設委員会</b>
◎ 吉永宗彦 ○ 尾澤満治 磯永優二 渡邊一 山本章一郎 秋成茂信	◎ 榎本義憲 ○ 今本文徳 福井昌文 鎌田晃二 尾家啓介	◎ 山崎廣美 ○ 岡本清靖 古川哲也 爪丸裕和 中村勇希 岡田義則
● 総務課、総合政策課、財務課、税務課（国民健康保険税に関する事項は除く。）、出納室、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局の所管に属する事項の審査 ● 他の委員会の所管に属しない事項の審査	● 税務課（国民健康保険税に関する事項に限る。）、市民健康課、生活環境課、福祉課、教育委員会事務局の所管に属する事項の審査	● 農林水産課、まちづくり課、農業委員会事務局、建設課、上下水道課の所管に属する事項の審査
		<b>議会運営委員会</b>
		◎ 古川哲也 ○ 福井昌文 鎌田晃二 榎本義憲 尾澤満治 山崎廣美
		● 議会の円滑な運営を図るための協議、意見調整を行う
		<b>議会選出監査委員</b>
		磯永優二

## 一部事務組合議会議員

一部事務組合名	議員氏名	構成市町村	主な処理する事務
京築広域市町村圏事務組合	古川哲也・中村勇希 尾家啓介・吉永宗彦	豊前市・行橋市・苅田町・みやこ町・築上町・吉富町・上毛町	消防 休日急患センター
吉富町外一市中学校組合	榎本義憲・今本文徳 山崎廣美・秋成茂信 尾家啓介	豊前市・吉富町	中学校
豊前広域環境施設組合	古川哲也・磯永優二 渡邊一・岡田義則 吉永宗彦	豊前市・築上町・みやこ町	し尿
豊前市外二町清掃施設組合	岡本清靖・尾澤満治 爪丸裕和・磯永優二 渡邊一・中村勇希 山本章一郎	豊前市・吉富町・上毛町	ごみ
豊前市外二町財産組合	鎌田晃二・岡本清靖 今本文徳・岡田義則	豊前市・吉富町・上毛町	山林
京築地区水道企業団	福井昌文・鎌田晃二 山本章一郎	豊前市・行橋市・苅田町・みやこ町・築上町・吉富町・上毛町	上水道
福岡県介護保険広域連合	中村勇希	県下33の市町村	介護保険

【一部事務組合とは…市町村の区域を超えた広域的な事務を共同処理するために設けられた地方公共団体の組合】

# 平成22年3月定例会 議案審議結果

議案番号	議 案 名	付託委員会	議決結果	
議案第1号	豊前市議会議員及び豊前市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全会一致	可決
議案第2号	豊前市市区長、副区長及び組長設置条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全会一致	可決
議案第3号	豊前市企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第4号	豊前市中小企業融資金の預託に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第5号	豊前市道路占用条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第6号	豊前市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第7号	豊前市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第8号	豊前市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第9号	豊前市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第10号	豊前市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	全会一致	可決
議案第11号	豊前市道路占用料徴収条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第12号	豊前市ホームヘルプサービス事業に関する条例を廃止する条例の制定について	文教厚生	全会一致	可決
議案第13号	豊前市行政財産使用料条例の制定について	総務	全会一致	可決
議案第14号	豊前市男女共同参画推進条例の制定について	総務	全会一致	可決
議案第15号	豊前市暴力団排除条例の制定について	総務	全会一致	可決
議案第16号	豊前市準用河川占用料徴収条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第17号	豊前市立埋蔵文化財センター設置条例の制定について	文教厚生	全会一致	可決
議案第18号	指定管理者の指定について（豊前市語らいの館）	産業建設	全会一致	可決
議案第19号	指定管理者の指定について（豊前市観光情報センター）	産業建設	全会一致	可決
議案第20号	豊前市道路線の認定について	産業建設	全会一致	可決
議案第21号	豊前市道路線の変更について	産業建設	全会一致	可決
議案第22号	福岡県自治振興組合を組織する地方公共団体の数の増減について	総務	全会一致	可決
議案第23号	福岡県市町村災害共済基金組合を組織する地方公共団体の数の増減について	総務	全会一致	可決
議案第24号	京築広域市町村圏事務組合規約の変更について	総務	全会一致	可決
議案第25号	福岡県介護保険広域連合規約の変更について	文教厚生	全会一致	可決
議案第26号	平成21年度豊前市一般会計補正予算（第4号）	全委員会	全会一致	可決
議案第27号	平成21年度豊前市営駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	総務	全会一致	可決
議案第28号	平成21年度豊前市バス事業特別会計補正予算（第1号）	総務	全会一致	可決
議案第29号	平成21年度豊前市水道事業会計補正予算（第1号）	産業建設	全会一致	可決
議案第30号	平成21年度豊前市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	産業建設	全会一致	可決

議案番号	議 案 名	付託委員会	議決結果	
議案第31号	平成22年度豊前市一般会計予算	全委員会	全会一致	可決
議案第32号	平成22年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算	文教厚生	全会一致	可決
議案第33号	平成22年度豊前市老人保健特別会計予算	文教厚生	全会一致	可決
議案第34号	平成22年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算	文教厚生	全会一致	可決
議案第35号	平成22年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	総務	全会一致	可決
議案第36号	平成22年度豊前市公共用地先行取得事業特別会計予算	総務	全会一致	可決
議案第37号	平成22年度豊前市営駐車場事業特別会計予算	総務	全会一致	可決
議案第38号	平成22年度豊前市バス事業特別会計予算	総務	全会一致	可決
議案第39号	平成22年度豊前市水道事業会計予算	産業建設	全会一致	可決
議案第40号	平成22年度豊前市下水道事業特別会計予算	産業建設	全会一致	可決
議案第41号	平成22年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算	産業建設	全会一致	可決
意見書案 第1号	永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書（案）の提出について	総務	賛成多数	継続審査
意見書案 第2号	政治資金規正法の制裁強化を求める意見書（案）の提出について	総務	全会一致	可決

## “男女共同参画推進条例” が制定されました !!

男女が互いに人権を尊重し、責任を分かち合い、性別にかかわりなく一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる社会の実現をめざします。

平成22年第1回定例会は、3月2日から3月25日までの24日間の会期で開催されました。本定例会には、条例17件、予算16件、他の案件8件の合わせて41議案が提出され、すべての議案が、原案どおり可決されました。

また、2つの意見書案が議員から出されました。「永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書案」については、継続審査となりました。「政治資金規正法の制裁強化を求める意見書案」については、原案どおり可決されました。

## 議案の概要



## “暴力団排除条例” が制定されました !!

暴力団が市民生活や社会経済活動に介入し、暴力や脅威を与えていた現状を踏まえ、暴力団の排除に関する様々な施策を推進し、市民の安全で平穏な生活を確保するために制定されました。

市は、今後、福岡県や警察と十分連携をとって、暴力団廃絶に向けた取組みを推進します。

## 平成22年度予算が可決しました

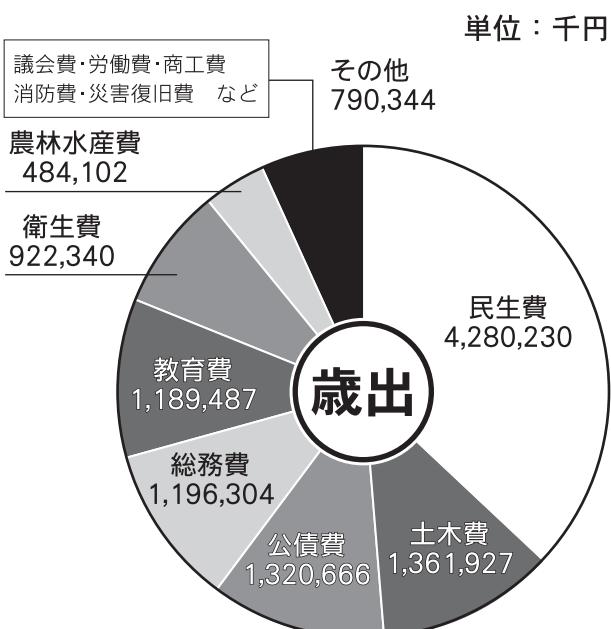
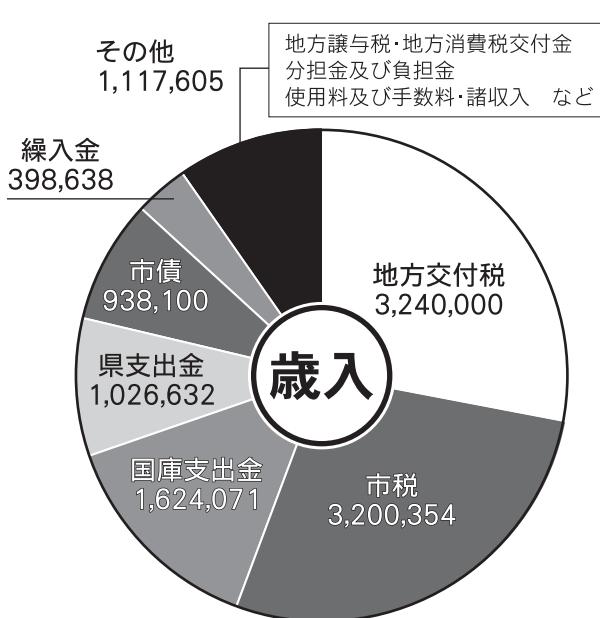
(単位 千円)			
一般・特別会計	本年度予算	前年度予算	比較増減
一般会計	11,545,400	11,675,800	△ 130,400
国民健康保険事業特別会計	3,901,785	3,861,138	40,647
老人保健特別会計	4,356	11,544	△ 7,188
後期高齢者医療事業特別会計	448,785	422,045	26,740
住宅新築資金等貸付事業特別会計	4,179	4,557	△ 378
公共用地先行取得事業特別会計	10,000	10,000	0
市営駐車場事業特別会計	6,800	7,800	△ 1,000
バス事業特別会計	39,942	40,531	△ 589

(単位 千円)			
企 業 会 計	収益的収入	収益的支出	収入－支出
水道事業会計	529,848	525,821	4,027
公共下水道事業会計	425,399	493,534	△ 68,135
農業集落排水施設事業会計	15,361	39,367	△ 24,006
東部地区工業用水事業会計	19,637	19,636	1

※ 水道事業会計、公共下水道事業会計、農業集落排水施設事業会計は、一般会計からの補助金が含まれております。経営の抜本的改善が求められます。

## 一般会計予算の内訳は次のとおりです

平成22年度予算は、前年度比1.1%減の総額115億4540万円です。



※市税は、不況の影響で、前年度比2.3%落ち込んでいます。

※子ども手当の創設に伴い、国・県から負担金が約3億7500万円交付されます。  
支給額は約4億2000万円を見込んでいます。

※人件費は職員数減に伴い、前年度と比較して約2億円の削減となっています。

## 平成22年第1回(3月)定例会 一般質問

3月9日(火)		3月10日(水)		
新 世 会	山崎廣美 秋成茂信 今本文徳	公務員に必須な品格 A E Dの使用状況と日々の管理 公共施設での完全禁煙の実施 農山村漁村の6次産業化の取組み	健 友 会  吉永宗彦 尾家啓介 古川哲也	職業訓練センター廃止に伴う問題 学校給食の食材・調達 豊前市での災害発生時の連絡 公契約条例 広域水道企業における豊前市の責任水量と負担割合の見直し 公立図書館事業 生活保護と準要保護 公共工事
ぶ ぜん 風 の 会	山本章一郎 尾澤満治 岡本清靖	指定管理者制度 求菩提山史跡保存と観光 豊前の特産、地域での継承 1次産業との共存 教育問題 豊前市のまちづくり 総合計画、行財政改革プラン等 農村・農業 新政権での国と地方の関係	無 会 派  鎌田晃二	安心安全のまちづくり 安心安全な子育て 犬のフン被害 ガン対策
同 志 会	渡邊一 岡田義則 爪丸裕和 福井昌文	サッカーグラウンドの確保 予約制乗合タクシーの導入 119番通報システム 高齢者雇用促進 観光事業 定住自立圏構想	豊 友 会  磯永優二 中村勇希 榎本義憲	規律ある行財政運営 人口増対策と安心安全なまちづくり 定住自立圏構想 廢屋対策 市税等 提案制度

**今本議員** 今年に入り新聞等で  
スポーツ関係者の「品格」の問  
題が取り上げられたが、市長と  
しての「品格」。公務員として  
の「品格」とはどういう風なも  
のであるのか。

**市長** 3万市民の幸せのために  
現在・過去・未来を見つめ、身を  
挺してやっていくことが豊前市  
長としての「品格」だと思う。

**教育長** 子供達や保護者はもと  
より、広く社会から尊敬され信  
頼される教師と考える。

**総務課長** 日本人としての優し  
さ、思いやりといった謙虚な氣  
持ち、礼儀正しい行動が「品  
格」の中での基本だと思う。公  
務員として遵法精神を大切にし  
ていくことも大事であり、日常  
の業務に活かしていくかなければ  
ならないと考えている。

## 公務員 (市職員・教職員)に 必須な品格

# 新世会の質問



電・病院や施設等が設置していくとの事である。

**今本議員** 市役所ロビーにもあるが、現在、豊前市内で何台設置しているのか。

# AED (自動対外式除細動器)の 使用状況と日々の管理

**総務課長** 昨年1件使つた事例がある。コストについては、電池と電極パットの交換で1万5000円程度。電池の寿命が2年くらいあり、機械にはメーク保証が5年間付いている。

また広域消防が団体など希望者に対して講習会を開いており、関心を持っている多くの市民が毎年この講習を受けているようだ。

## 公共施設における完全禁煙の実施

今本議員 厚生労働省の通達で「公共施設や飲食店等においてはすべて禁煙せよ」という内容について市はどういう考え方であるのか。

総務課長 豊前市もこの通達を受けて、今後、全面禁煙をするべき施設や区域を明確にし、市民に分かりやすく説明する必要がある。また受動喫煙による健康被害の情報提供、喫煙防止教育など積極的に取り組んでいきたい。

## 農山村漁村の六次産業化の取り組み

山崎議員 国の事業仕分けに際し廃止や見直し、今後、影響する事業があるのか。

農林水産課長 直接、大きな影響はないが事業費の1割程度の削減や事務費の削減がある。農地有効利用支援整備事業は20

0万円以下の小規模な事業に対し補助金が受けられていたが廃止となつた。

山崎議員 新しく「個別所得補償制度」の事業がスタートしたが取り組みについて伺いたい。

農林水産課長 「自給率向上事業」と「米のモデル事業」2つに分けられ農業者の支援を行つていく。自給率向上のため水田で転作作物を生産すれば交付金が出る仕組みや赤字経営に陥っている農家を助けるため「コメ」に對して補填する対策である。

市としては各地区での説明会を開催し周知徹底したい。

山崎議員 営農組織、認定農業者（担い手支援）と対策について伺いたい。

農林水産課長 営農組合数は18組組織あり、管理面積は100ha、関係戸数263戸の構成となり経営支援・指導を行つている。認定農業者は39名の会員があり、貸付や施設の整備、農業機械リース事業等に対して助成を行つている。

山崎議員 認定農業者についてはやめた方もいると聞いています。認定する以上、持続的な農業を維持するために行政として責任をもつて支援してほしい。

山崎議員 野菜・果樹農家を支援するため農築管内に「加工センター」を作り商品化する。豊

前市の特産品をPRするためにも必要だと思うが…。

市長 京築管内では「道の駅」がどこも成功している。東九州道のサービスエリアなど将来を見据えた場合、作つていく必要があると考へる。

山崎議員 就農事業の現状と取り組み方を伺いたい。

農林水産課長 新規就農者は現在まで14名が就農し施設園芸に取り組んでいる。新規就農者の受け入れのため、個別相談会や就農者研修、交流会等を行つて市としては各地区での説明会を開催し周知徹底したい。

山崎議員 鳥獣被害が増えている。高齢者が多く狩猟する会員も減つていくが、後継者についてどう考えているか。有害鳥獣駆除のこれからの方針は。

農林水産課長 ワナ等の免許取得支援や猟友会の会員が増える対策も考えていきたい。防護柵の設置、箱ワナの増設、銃器では隣接する町や猟友会と連携し駆除を実施していくたい。

山崎議員 森林整備、再生の取り組み、森林認証制度とは。

農林水産課長 この制度は森林又は経営組織等を認証し木材や木材製品に高付加価値をつけ、森林経営を支援するものである。認証森林に認定され、優良材としてのブランド化も図り、販売促進を行いたいと考える。

## 指定管理者制度

岡本議員 岩屋活性化センターを指定管理者に運営させる意向があるか、お聞きしたい。

教育長 岩屋活性化センターは、公民館として地域の中核施設の役割を担つてゐる。現在、教育委員会では、生涯学習推進基本計画を検討中であり、今後方向性を出していきたい。

## 求菩提山史跡保存と観光

岡本議員 求菩提山は、史跡として保存する一方、犬ヶ岳やシヤクナゲ、つつじなど観光としてさらに整備する必要があると思うが、今後の計画はどうか。

まちづくり課長 平成25年度までの自然環境整備計画の中でビジターセンターの建設を計画しているが、県から現時点では白紙の状態との回答がきている。

# 風ぶぜんの質問会

## 豊前の特産・地域での継承

今後、国・県の動向を見守りながら、要望していきたい。

## 岡本議員

豊前市には、海から山まで豊富な特産品がある。こ

うした特産品を生かすには、個人だけでは限界があるので、行政も連携・支援する必要があると思う。岩屋地区では手のみ茶に取り組んでいるが、この継承についての市の考えはいかが

か。

まちづくり課長 犬ヶ岳のツツシシャクナゲの開花時期とお茶の生産時期が重なるので、観光客の誘致に向けて、今後、調査・研究が必要と考える。

## 一次産業との共存

岡本議員 シカやイノシシが民家付近に現れ、農作物を食べる被害が増えている。クヌギやナラ、シイの木などの植林も必要

と思うが、いかがか。

農林水産課長 福岡県が導入した森林環境税を利用し、今後も民有林を整備していきたい。

**岡本議員** 岩屋地区では、農家の民泊を計画しているが、初めての体験なので、行政の支援も不可欠と思うが、どのような支援ができるのか、お尋ねしたい。

**財務課長** 農業や農家のことを知らない方々をお受けすることになるが、まずはありのままの姿を身近に感じてもらい、経験を重ねながら、必要な措置を検討していきたい。

## 豊前市のまちづくり

**尾澤議員** 東九州自動車道の建設も着々と進んでいるようだが、インター・エンジ周辺整備をどのように考えているか。

**まちづくり課長**

市から案としてほ場整備や工業団地・土地区画整理事業の説明をしたが、10年後、20年後の豊前市の都市像がどうあるべきか、地元をはじめ多くの市民の方々の意見を聞き、土地利用を検討していく。

尾澤議員 平公園及び電車の見える公園の利用者が使え、又商店街にも利用できる駐車場の確保ができないか、お伺いしたい。

**まちづくり課長** 平公園は子どもの利用も多いので、図書館跡地や近隣の空き地の利用を検討していきたい。また、市営宇島駅前駐車場は、30分まで無料なので、利用していただきたい。

**財務課長** 平成17年度から21年度までの5ヶ年を期間として民間活力の導入や定数管理、補助金の整理・合理化等を中心に取り組んできた。プランの項目によつては遅れているものもあるが、財政効果は全体として当初計画の140%に達する見込みだ。

が進むなか、豊前市の高齢者の数と高齢化率をお聞きしたい。

**福祉課長** 豊前市の65歳以上の高齢者の状況は、平成22年2月末現在で8181人、高齢化率29・39%となっている。

**爪丸議員** 外国では国をあげて高齢者の雇用促進を推進している。豊前市の取り組みについて聞かせていただきたい。

**福祉課長** 増加する高齢者の就業機会確保及び生きがい対策としてシルバー人材センターがあり、多くの高齢者の雇用促進に寄与している。現在の60歳以上の会員登録者は414人だ。

## 農村・農業関係

**山本議員** 国は、農家個別保障政策を実施する予定だが、二毛策に取り組んで生じる所得差に對し、市が補填すべきと思うが、いかがか。

**農林水産課長** 現在のところ補填をするという考えはないが、国の制度を活用して、農業者に對し最大の組み合わせを提案しながら協議をしていきたい。

**爪丸議員** 豊前市のシンボル「修驗道求菩提」を生かした観光事業に取り組んでもらいたいと思う。豊前市の考えをお聞きしたい。



## 定住自立圏構想

提資料館やト仙の郷への集客増を目指していきたい。

**爪丸議員** 民間旅行会社と提携し、「修驗道求菩提」と「ト仙の郷」を活かしたツアーパッケージ化していただき、観光振興に対する行政の熱意を是非示して頂きたい。

**教育長** この制度は、少數なりの個性を大切にした教育を行う制度だが、市内のどこからでも通学できる。

## 総合計画・行財政改革 プランなど

**山本議員** 集中改革プラン(行財政改革)が、今年度で最終年度となるが、その成果と課題についてお聞きしたい。

**爪丸議員** 国全体で少子高齢化

## 同志会の質問

**農林水産課長** 昨年、岩屋地区

を対象に景観条例を制定した。この条例に基づき、現在、景観農振計画等を策定しているところだ。この計画は求菩提山を中心とした文化的な景観や棚田等の保全による農業的な景観計画となっている。その計画により岩屋地区を保全しながら、求菩

が進むなか、豊前市の高齢者の数と高齢化率をお聞きしたい。

**福祉課長** 豊前市の65歳以上の高齢者の状況は、平成22年2月末現在で8181人、高齢化率29・39%となっている。

**爪丸議員** 外国では国をあげて高齢者の雇用促進を推進している。豊前市の取り組みについて聞かせていただきたい。

**爪丸議員** 西鉄、二豊交通による中津までの路線バスが廃止となり、市民は大変不便に感じている。今回、定住自立圏構想で中津市と連携し、中津市民病院までのバスを運行すると聞いている。市民にとつては大変ありがたいことで、本当に喜んでい

る。そこで、バス路線について伺いたい。

総務課長 バス路線については、豊前市役所を出発し、市民会館を経由し、三毛門郵便局前、吉富町、中津の旧街道を通り中津市民病院までの路線などしている。

爪丸議員 新聞等で報道されたとおり、吉富町にはバス停は設置しないのか。

総務課長 吉富・上毛町が共同でコミニティバスを中津駅まで運行しており、路線が競合し、経営を圧迫する恐れがあるためバス停の設置を見送った。

爪丸議員 市民の利便性を考えると吉富町には東病院もあるので、吉富町、中津市と十分協議して頂きたい。

古川議員 資格取得や技能習得ができる大事な施設である。中津市との定住自立構想の中でも存続についての検討をしてもらいたい。

## 健友会の質問

職業訓練センターの廃止に伴う問題

古川議員 民主党政権になり、訓練センターの設置及び運営は

平成22年度末で廃止するという国の通知があつたが如何なものか。

市長 30年ほど前、豊前地域の雇用の場、企業立地のためにセンターを作った経緯がある。京築地区や大分県北部からの利用者も多くぜひ存続していきた

古川議員 施設利用率、利用実績も目標を達成している。もし国がセンターを廃止するようであれば市、地方公共団体が引き受けれる考えはあるのか。

市長 地域のため存続するよう頑張っていきたいと思つている。運営に関しては、近隣市町等と相談し国や県との交渉をしていきたい。

古川議員 資格取得や技能習得ができる大事な施設である。中津市との定住自立構想の中でも存続についての検討をしてもらいたい。

## 学校給食の食材、調達

古川議員 食材については、岡県学校給食会と地元業者からの購入であるが、すべて地元業者からの購入にできないのか。

教育課長 約5割弱が学校給食会からの購入だが、納入が安定している。

し価格も安定している。又、量の調整や企画に合っているということである。出来る限り、地元からの食材を利用したい。しかし地元産品で対応できない分もあるのでご理解いただきたい。

市長 地域のため存続するよう頑張っていきたい。  
総務課長 職員を待機・配置し各関係機関との情報の収集・分析を行つた。宇島港の防潮扉や浄化センターの水門の閉鎖を行い、警察や消防団等には海岸のパトロールをお願いした。

古川議員 先日のチリ沖地震で津波警報が全国的に出たが、豊前市の対応はどうか。

総務課長 先進地の事例を勉強しながら検討してきたい。

副市長 委託事業において労働条件等いろいろな問題が出てくると思われる。先進地の事例を勉強しながら検討してきたい。

吉永議員 公共工事の入札において最近では、低入札価格の問題により労働者の賃金低下を招く状況にあると言われている。このような状況を改善し公平公正な入札を通じ労働条件を確保するというのが公契約条例の位置づけである。豊前市の考え方はどうか。

## 公契約条例

吉永議員 公共工事の入札において最近では、低入札価格の問題により労働者の賃金低下を招く状況にあると言われている。このような状況を改善し公平公正な入札を通じ労働条件を確保するというのが公契約条例の位置づけである。豊前市の考え方

財務課長 公共工事を発注する中で安値やダーニング、悪質なことである。出来る限り、地元の経営安定、公共サービスの維持向上が求められている。公契約条例については全国の状況を見守つていきたい。

吉永議員 公契約条例は自治体と業者との間で賃金保証をする、その額も契約書の中に盛り込むことができると言う。条例制定について検討する考えはあるか。

古川議員 広域水道企業における責任水量、負担金削減など市長は、企業長として積極的に協議してもらいたい。

吉永議員 公共工事においては、水道企業団の構成団体との協議で責任水量や財政負担率の見直しをお願いしたい。

## 広域水道企業における市の責任水量及び負担割合の見直し

吉永議員 豊前市の将来の水需要量を本格的に再検討する時期ではあるが、水道企業団の構成団体との協議で責任水量や財政負担率の見直しをお願いしたい。

吉永議員 県営伊良原ダム建設について今後の見通しは。

## 公立図書館事業

吉永議員 豊前市教育委員会として図書館の運営にどう関わってきたのか。

教育長 以前は、市が管理運営をしていた。平成20年度からは

市長 新政権になりダム事業の見直しが言われている。もし廃止となれば全部、政府に責任をもつてもらおうと考えている。

吉永議員 広域水道企業団は、関係自治体に住んでいる多くの市民の水の安全、安定した水の供給という事で設立された団体である。責任水量、負担金削減など市長は、企業長として積極的に協議してもらいたい。



指定管理者制度を導入し民間委託による管理運営を行つてゐる。教育委員会は指定管理者を指導する立場にあり、図書館運営協議会の中でも運営内容をチエックし、必要な指導を行つてゐる。委託前、後も教育委員会と図書館との連携は保たれてゐると考える。

吉永議員 図書館の運営といふのは、指定管理者ではなく以前のよう市が直接、管理運営すべきだと思う。

かり行つてほしい。

## 公 共 工 事

尾家議員 豊前市の公共工事だが例外的に出る工事を除いて92件の入札あつたが、落札率は平均96%。これは談合と言わざるを得ない数字である。税金の無駄遣いではないか。

副市長 入札については正式な手続きのもと一定のルールに従つて業者が落札していると考える。議員からの指摘、指導を受け、また昨年度の実績を踏まえ、改善に向けて努力したい。

## 無会派 の質問

安心・安全のまちづくり

鎌田議員 AEDにより全国で多くの人が助けられたと聞く。

本市のAED設置状況は、今本議員の質問で把握できたが、今後の設置予定を教えてほしい。

総務課長 21年度は2台設置を

予定している。22年度以降は財務課長と協議しながら定期的に設置していく予定だ。

鎌田議員 ソフトボール大会等のイベント時にAEDの貸出し制度を設けたらいとと思うが、市にはそのような制度があるのか。

総務課長 教育課に1台貸出しうのAEDがある。

予定している。そのため事件防止のため、放課後児童クラブの入所要件は小学校3年生までとなつていて、6年生まで拡大できないか。

福祉課長 対象児童の利用増に備える必要があり、現状では4年生から6年生の受け入れは難しい。

## ガ ネ 対 策

鎌田議員 子宮頸がんのワクチンが先日、日本で認可された。このワクチンを接種すれば、がん検診とセットでほぼ100%の予防が可能のことだ。市としてワクチンへの公費助成を検討してはどうか。

市長 副作用の状況、国・県の動向等を見守りながら、検討していきたい。

## 犬のフン被害

鎌田議員 豊前市には「飼い犬条例」という条例があるが、市民は知らないと思う。市報等で周知したらどうか。

生活環境課長 市報等で広く周知していくたいと思う。

鎌田議員 その条例では、「飼い犬が公共の場においてフンを排泄した時は、直ちにフンを除去しなければならない」となっているが、罰則はあるのか。

総務課長 今のところ、自主努力に期待するということである。しかし、命に関わることなので、今後の検討課題にしていきたい。

生活環境課長 措置命令に従わなかつたものは5万円以下の過料となつてている。



鎌田議員 安心安全な子育て

教育課長 準要保護を受けるには就学援助規則に基づき、経済的理由により就学困難な場合、教育課長 準要保護を受けるに応じて伺いたい。

尾家議員 市の準要保護について伺いたい。

鎌田議員 先日、自宅で留守番をしていた小学生の家に、不審者が侵入しようとした事件があつておられたが、今後も同様の事件が再発しないよう対策を講じてほしい。

総務課長 準要保護の認定や運用については、行政としてしつ

## 規律ある行財政運営 の質問

鎌田議員 上水道は現在、水が余っているのではないか。お金

は、莫大な経費がかかる。合併浄化槽を活用するなど、効率的な整備を図るべきではないか。

市長 整備予定の区域は、予定通りやりたい。時間はかかるかもしれないが、ゆっくりでも進めていきたい。

榎本議員 上水道は現在、水が余っているのではないか。お金

を出して買っている水なので、残すくらいなら値段を下げても、工業用水として使用してもらつた方がいいのではないか。



東部工業団地

**市長** 業種によつては水を使わない企業もあるようだが、水がないと企業は進出しないので、その点をきちつと抑えていきた

**人口増対策と安心安全なまちづくり**

**まちづくり課長** 黒土の小石原地区工業団地は、景気の悪化で一時中断していたが、22年度に進入路の設計を行う予定だ。

**市長** 業種によつては水を使わない企業もあるようだが、水がないと企業は進出しないので、その点をきちつと抑えていきた

**榎本議員** 高潮対策や防災対策についてどのような対策・検討をしているのか、お尋ねしたい。

**上下水道課長** 宇島の神明地区については、22年度から高潮対策に着手する計画だ。

**総務課長** 今年度中に、新しい防災計画書や防災マップを作成する予定だ。防災無線について

は、広域消防のデジタル化を受けてその後に整備したい。

**榎本議員** 市民会館は、お年寄りや体の不自由な方には使いづらい。バリアフリー化をすべきと思うが、いかがか。

**教育長** 高齢者、障害者をはじめ、全市民が安心して使えるよう早めに計画したい。

はない。

**榎本議員** それぞれの市町が独自に観光行政を行うのではなく、定住自立圏構想の中で、パンフレットを共同で作成するなど、一緒に連携して観光振興に取り組んではどうか。

**市長** それぞれの市や両県の魅力を出し合いながら、手を組んで進めて生きたい。

**榎本議員** パスポートの手続きは、現在北九州市まで行かなければならぬ。定住自立圏構想の中でのこの取組みをし、中津市でできるようにしてはどうか。

**市長** 国際化の時代なので、いい提案だと思う。

とができるということであつた

が、関係機関にそういう確認や問合せ等はしたのか。

**生活環境課長** 廃屋や危険家屋の撤去を法的に進めていく法令としては建築基準法があり、改善命令や措置命令等に効果がない場合、代執行が認められるといふことだが、その場合、条例等を整備しておく必要がある。

**榎本議員** 地域の人は、不安で困っているので、条例を整備すれば、撤去等が可能になるといふことであれば、本気で努力してほしい。

**税務課長** 県と一緒に共同徴収をやつている。差押えもしているが、まだ、収入にまでは至っていない。

**榎本議員** 市の収税担当職員には税の徴収権が与えられている。もっとしっかりと努力してほしい。

**市長** 豊前市は税金が高いとよく言われる。まずは現行の税率1・6を1・5にし、それから次の手を考えたい。

**榎本議員** 納税は国民の義務だ。滞納整理は銳意努力をする

ということだが、成果はどうか、お聞きしたい。

**税務課長** 県と一緒に共同徴収

するが、まだ、収入にまでは至

れない。

**榎本議員** 職員の提案制度があるが、十分に活用されていないのではないか。これから行政を推進していく上で、重要なことだと思うが、いかがか。

**市長** 民間の場合だと、売上げが伸びれば、褒美が出る。市の場合、提案をどういう形でやればいいのか、提案だけでいいのかなど、まだ整理されていない部分もあるが、この制度は尊重すべきなので、前向きに取り組

**榎本議員** 定住自立圏構想で豊前市から中津市民病院行きのバスが運行される。これに伴い、市内を走るバスの便数が減るのではないかという心配の声がある。便数を減らさないでほしいが、いかがか。

**総務課長** このバスは委託をして行う。一方、市バスは直営でやつており、健全な運営ができるので、便数を減らす計画

**榎本議員** 12月議会でも触れたが、倒れかけた危険な廃屋に対し、どのような対応をしたのか、お聞きしたい。

**生活環境課長** 危険度の状態を精査した上で、対処のための基本方針を練るとともに所有者や管理者、相続者と直接会つたり、電話で話をして、危害の及ぼないようにお願ひしている。

**榎本議員** 広域消防によると、危険物の認定がなされると、個人の財産でも行政が片付けるこ

**榎本議員** 国民健康保険税の算定根拠の中に、資産割（固定資産税額の38%）が含まれるが、県下ではこれを取り入れている自治体は少ない。これを廃止する考えはないのか、お尋ねしたい。

**税務課長** 資産割をどうするかについては、国民健康保険運営協議会の意見を踏まえ、検討したい。

**榎本議員** 水道や下水道が整備されている地域とそうでない地域とが、固定資産税率が同じとなるのは不平等ではないか。不

とができるということであつた

が、関係機関にそういう確認や問合せ等はしたのか。

**市長** 豊前市は税金が高いとよく言われる。まずは現行の税率1・6を1・5にし、それから次の手を考えたい。

**榎本議員** 紳士的だ。滞納整理は銳意努力をする

ということだが、成果はどうか、お聞きしたい。

**税務課長** 県と一緒に共同徴収

するが、まだ、収入にまでは至

れない。

**榎本議員** 職員の提案制度があるが、十分に活用されていないのではないか。これから行政を推進していく上で、重要なことだと思うが、いかがか。

**市長** 民間の場合だと、売上げが伸びれば、褒美が出る。市の場合、提案をどういう形でやればいいのか、提案だけでいいのかなど、まだ整理されていない部分もあるが、この制度は尊重すべきなので、前向きに取り組

# 市民参加なくして議会改革なし！



議会改革を進めるには、情報公開を徹底し、市民参加を促進する必要があります。つまり、「市民参加」は議会改革を行う上で重要なキーワードになっています。

議会基本条例は議会にとっての最高規範であり、6月議会での上程を目指しています。条例制定後は、これまでにも増して民意を反映しながら、提出された議案について、議員間で公平・公正な議論を重ね、責任ある意思決定をすることが求められます。

今、議会では、「議会制度調査特別委員会」を設置し、議会基本条例を中心に、様々な議会改革について協議を進めています。

議会基本条例は議会に

とっての最高規範であり、

6月議会での上程を目指

しています。条例制定後

は、これまでにも増して

民意を反映しながら、提

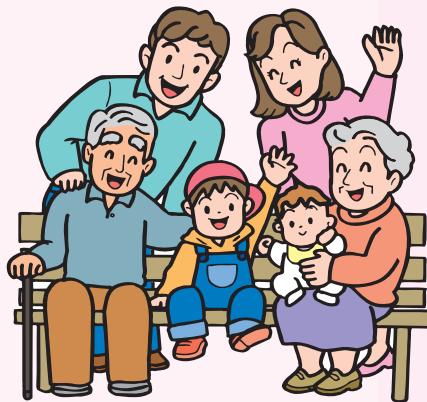
出された議案について、

議員間で公平・公正な議

論を重ね、責任ある意思

決定をすることが求めら

れます。



議会では、去る2月に議会に関するアンケートを実施しましたが、「議会が何をやっているのかわからない」、「議会に関心が持てるような工夫をしてほしい」などといった意見も多く寄せられました。こうした貴重なご意見に謙虚に耳を傾けて今後の議会改革に役立てていきたいと考えています。

## 次の定例市議会は 6月です

### ■議会を傍聴しましょう■

市議会の様子を知る最もよい方法です。多数の方の傍聴をお待ちしています。

### ■会議録閲覧のお知らせ■

議会だよりの内容は、議会の様子を要約したもので、会議の詳細を知りたい場合は、総務課・議会事務局にある会議録をご覧ください。

また、豊前市のホームページにも「会議録」を掲載していますので、ご覧ください。

### 編集後記

市の発展や改善を求める、議会等で議論をすると、なぜか、次の言葉を耳にする。「重箱の隅をほじくる。」である。言葉の意味は、皆さんご存知の「取り上げなくてもよい、細かな事までを問題にする。」である。なぜか不思議である。市が良くなればとの思いが伝わらないのか。何か、悪いことでもあるのか。また、本当に、つまらないことを聞いているのか。直にそう考える人。議会傍聴や委員会傍聴にお越しになり、自分の目で確かめ、もっと大きな気持ちで、見守ってほしい。そのことが、豊前市を本当に良くすることになると思うが。どうでしょうか。“うん”

榎本義憲

◆ 発行: 豊前市議会 ◆ 編集: 編集委員会 ◆ 印刷: 上森印刷所

編集委員 | 委員長 山本章一郎 / 副委員長 鎌田晃二 / 委員 今本文徳・榎本義憲・福井昌文